

公益社団法人 日本地下水学会
2025 年春季講演会(北里大学相模原キャンパス)
プ ロ グ ラ ム

1. 期 日 2025 年 5 月 31 (土)

2. 場 所 北里大学相模原キャンパス (受付場所:MB 号館 (海洋生命科学部校舎) 2 階)
〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

3. 行事予定 (1) 一般講演発表
 (2) 地下水学会報告会
 (3) 懇親会

4. 参加費 講演会 (予稿集合む) : 一般 4,000 円, 学生 3,000 円
 懇親会 (事前申込) : 一般 6,000 円, 学生 3,000 円
 懇親会 (当日) : 7,000 円

■ 一般講演発表(30編 うち若手優秀講演賞対象21名)

日	時間	第一会場	第二会場
5 月 31 日 (土)	11:00 ～ 12:00	S1「地下水利用・ 調査手法」(4編)	S2「シミュレーション」 (4編)
	12:00 ～ 13:00		若 手 交 流 会
	13:00 ～ 14:00	報 告 会	
	14:00 ～ 15:00	English Session co- organized by IAH JAPAN (4編)	
	15:10 ～ 16:25	S3「水質」 (5編)	S4「沿岸／海水との関係」 (5編)
	16:30 ～ 17:30	(別会場) ポスターセッション (8編)	

■一般講演発表（（口頭発表 22 編（うち若手 9 編）、ポスター発表 8 編（うち若手 2 編）

○は発表者、☆は若手優秀講演賞選考対象者

●セッション1「地下水利用・調査手法」【4 編】（第一会場 11:00～12:00）（若手対象 1 名）

座 長： 井川 怜欧（産業技術総合研究所）

副座長： 平塚 裕介（大成建設）

0 1. 2004 年スマトラ沖地震で発生した表面波を地下水位観測井で計測した事例…………… 2

○中谷 仁（日さく）、吉田 誠（地水環境研究所）、大森真秀（同）

0 2. 山地における集水域の設定方法に係る検討…………… 6

☆竹末勘人（日本原子力研究開発機構）、野原 壮（同）、遠藤海人（検査開発）、
和泉昌弘（同）、竹内真司（日本大学）

0 3. 地下水中の微生物活性・高温 ATES 導入に向けて：ア・レビュー…………… 8

○中屋眞司（信州大学）、益田晴恵（大阪公立大学）

0 4. 都市域における災害時協力井戸の現況と課題…………… 12

○長谷川怜思（八千代エンジニアリング）、山本 晃（同）、中島道浩（同）

●セッション2「シミュレーション」【4 編】（第二会場 11:00～12:00）（若手対象 1 名）

座 長： 高橋 昌弘（日本工営）

副座長： 霜山 竣（八千代エンジニアリング）

0 5. TOUGHERACT、PHREEQC による

玄武岩- CO_2 - H_2O 反応系の THC 連成モデリングと相互比較…………… 14

☆TTH Cao（ブルーアースセキュリティ）、根山敦史（同）、森 康二（同）、
増岡健太郎（大成建設）、山本 肇（同）・寺井 周（JOGMEC）

0 6. 駿河湾沿岸域を対象とした超長期の海水準変動に伴う塩淡水境界評価に関する検討・ 20

○吉岡真弓（産業技術総合研究所）、井川怜欧（同）、
小西裕喜（地圏環境テクノロジー）、小林嵩丸（同）、伊藤優平（同）、田原康博（同）

0 7. 粒子法（MPS）による地盤内の水-空気 2 相流圧力型支配方程式の解析結果 …… 22

○日比義彦（名城大学）

0 8. 機械学習による地下水面推定の高解像度化に関する研究

～セントラル・バレーを例に～…………… 26

○三浦陽介（立命館大学）

●セッション3 「水質」【5編】(第一会場 15:10～16:25)(若手対象4名)

副座長：井岡 聖一郎(弘前大学)

副座長：西澤 紗希(電力中央研究所)

09. マレーシア・ランガット川流域の地下水を介した

河川水に含まれる硝酸イオンの動態…………… 28

☆扇谷真由(信州大学)、榊原厚一(同)、Siti Nurhidayu(Universiti Putra Malaysia)、
Yusra Shabir(同)、中村高志(山梨大学)、辻村真貴(筑波大学)

10. 関東山地北縁部における河川水の塩化物イオン濃度とその負荷量…………… 30

☆安原由子(東京大学大学院)、徳永朋祥(東京大学)、李 盛源(立正大学)、
森川徳敏(産業技術総合研究所)

11. Nitrate Contamination of Deep Groundwater in the Kumamoto Area:

Source Identification Using Sterols … 32

☆Li, Z.(Nagasaki University), Nakagawa, K. (同), Hosono, T. (Kumamoto University)

12. 高山帯における土壌の水保持機能と水質形成をもたらす水文過程…………… 34

☆石橋未来(信州大学、現 産業技術総合研究所)、榊原厚一(信州大学)、
中村高志(山梨大学)、小野 裕(信州大学)、辻村真貴(筑波大学)、
鈴木啓助(信州大学)

13. 種々の同位体を用いた温泉水の混合評価 ―九州地方東部の事例―…………… 36

○富岡祐一(電力中央研究所)

●セッション4 「沿岸／海水との関係」【5編】(第二会場 15:10～16:25)(若手対象2名)

座 長： 齋藤 光代 (広島大学)

副座長： 森川 佳太 (大日本ダイヤコンサルタント)

1 4. 全国の沿岸部を対象とした地質環境モデルの類型化…………… 40

○井川怜欧 (産業技術総合研究所)、吉岡真弓 (同)

1 5. 温度を考慮した塩水侵入実験と解析…………… 42

○高橋昌弘 (日本工営)、小原直樹 (同)、長谷川愛子 (同)、竹盛匠吾 (同)、
吉岡真弓 (産業技術総合研究所)、井川怜欧 (同)

1 6. 淡水レンズ経由のリン酸塩負荷量と底質リンとの関係…………… 48

☆南隆正(琉球大院・農)、安元純(地球研)、Chris Leong (同)、
安元剛 (北里大・海洋生命)、山崎ありす (同)、井出椋太 (同)、
細野高啓 (熊本大・理工)、飯島真理子 (産総研)、新城竜一 (琉球大・理)

1 7. 石西礁湖における黒島・竹富島・小浜島の地下水のメタゲノム解析…………… 50

☆井出椋太 (北里大)、安元剛 (同)、水澤奈々美 (同)、渡部終五 (同)、
飯島真理子 (産総研)、井口亮 (同)、南隆正 (琉球大農)、松岡走 (同)、安元純 (同)、
新城竜一 (琉球大理・地球研)、宋科翰 (琉球大理)、細野高啓 (熊本大)

1 8. 沖縄県南部の地下水における窒素代謝に関与する

微生物群集の季節変動と機能遺伝子解析…………… 52

○水澤奈々美 (北里大)、丸山莉織 (同)、井出椋太 (同)、渡部終五 (同)、
飯島真理子 (産総研)、井口 亮 (同)、宋 科翰 (琉球大・理)、新城竜一 (同)、
南 隆生 (琉球大・農)、細野高啓(熊本大)、
廣瀬(安元)美奈((トロピカルテクノプラス)、安元 純(地球研)、安元 剛(北里大)

●English Session co-organized by IAH JAPAN 【4 編】

(第一会場 14:00～15:00) (若手対象 1 名)

座 長： 柏谷公希 (京都大学)

副座 長： 森 康二(ブルーアースセキュリティ)

E01. Lagging Theory for Coupling Multi-Scale Groundwater Flow and Solute Transport
..... 54

○Ching-Sheng Huang (National Cheng Kung University)

E02. Characterization of heat transport in heterogeneous porous media:
from a boundary-controlled two-dimensional profile sandbox to field borehole tests .. 56

○Chuen-Fa Ni,^{1,2,3*} Yu-Huan Chang¹, Chi-Ping Lin³ Doan Thi Thanh Thuy¹,
Nguyen Hoang Hiep¹, Wei-Cheng Lo⁴

1 Graduate Institute of Applied Geology, National Central University

2 Department of Earth Sciences, National Central University

3 Center for Environmental Studies, National Central University

4 Department of Hydraulic and Ocean Engineering, National Cheng Kung University

E03. Imaging the Changes in Arctic Permafrost in Kaffiorya Area of Svalbard,
with Borehole Measurements, Electrical Resistivity Methods,
and Ground Penetrating Radar 58
○Ping-Yu Chang (National Central University/ Taiwan Society of Groundwater
Resources and Hydrogeology)

E04. Numerical Modeling of Infiltration and Groundwater Recharge Dynamics
in Paddy Fields 60
☆Hua-Ting Tseng (National Taiwan University), Thanh Nhan, Pham (同),
Hwa-Lung Yu (同)

●ポスターセッション【8編】(別会場 16:30～17:30) (若手対象2名)

- P01. 砂礫地盤におけるカルシウム系アルカリ成分の中和特性に関する検討…………… 62
○南部卓也 (建設技術研究所)、岩見崇弘 (同)、下村良介 (環境管理センター)、
吉原 朋美 (同)
- P02. 青森市下湯下湯沸騰泉に関する水質特性の再検討…………… 68
○井岡聖一郎 (弘前大学)、若狭 幸 (同)
- P03. 甲府盆地における水素・酸素同位体比の空間分布特性の解明…………… 70
☆奥山 蓮 (山梨大学)、永井晴也 (同)、松浦拓哉 (同)
- P04. 陸上養殖における塩水系地下水 (地下海水) の持続的な利用に関する基礎的検討72
☆新谷 毅 (産業技術総合研究所)、松本親樹 (同)
- P05. 室内試験と数値解析に基づく VOC 分解生成を考慮した物質挙動評価 …………… 74
○日野良太 (大林組)、藤井雄太 (同)、西田憲司 (同)、日笠山徹巳 (同)
- P06. 地下熱環境の簡易推定手法の検討 ～地中熱利用システム評価への活用…………… 78
○濱元栄起 (埼玉県環境科学国際センター)、宮越昭暢 (産業技術総合研究所)、
宮下雄次 (神奈川県温泉地学研究所)
- P07. トリチウムによる地下水年代測定の現状…………… 80
○浅井和由 (地球科学研究所)、加藤勇治 (同)
- P08. 埼玉県内地下水の水質特性と安定度指数によるスケール生成傾向の予測…………… 82
○柿本貴志 (埼玉県環境科学国際センター)、濱元栄起 (同)、石山 高 (同)、
高沢麻里 (同)